



# 2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年10月30日

株式会社トーメンデバイス

本資料に掲載されている株式会社トーメンデバイスの業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実の要因によっては、大きく変化する可能性があります。従って、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますようお願い申し上げます。

**I** 第2四半期 決算概況

**II** 2019年度 見通し及び取り組み

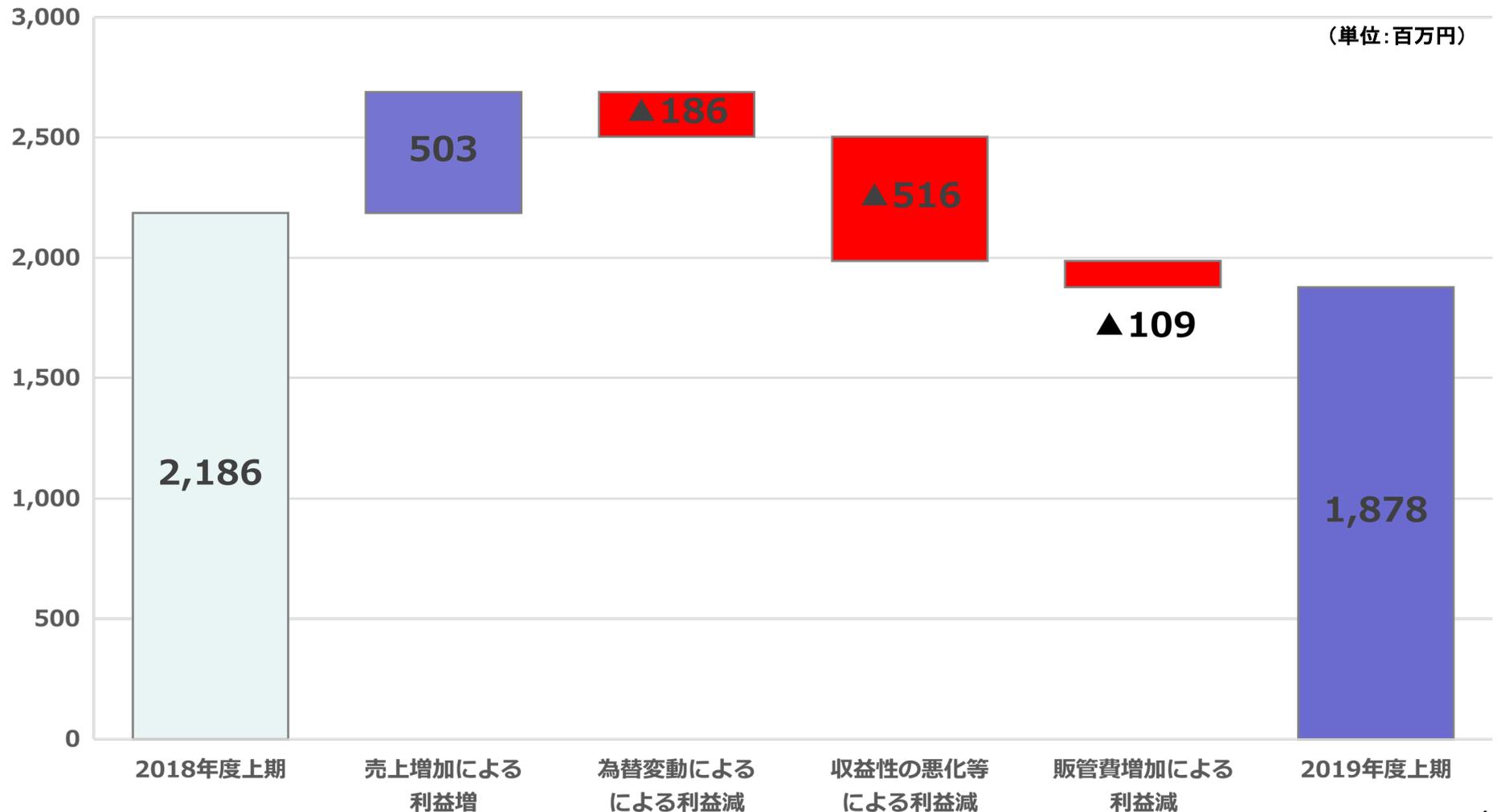
## 新規顧客開拓や既存ビジネスのシェア拡大により増収増益

(百万円)	2018年度 1H	2019年度 1H	増減額	増減比
売上高	99,493	125,781	26,288	26.4%
売上総利益	3,414	3,216	▲198	▲5.8%
営業利益	2,186	1,878	▲308	▲14.1%
経常利益	1,647	1,867	220	13.4%
当期純利益	1,133	1,376	243	21.4%
総資産	79,694	103,252	—	—
純資産	29,278	29,869	—	—
1株当たり純資産 (円)	4,280	4,364	—	—
自己資本比率	36.5%	28.7%	—	—

※ 当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

# 営業利益増減要因

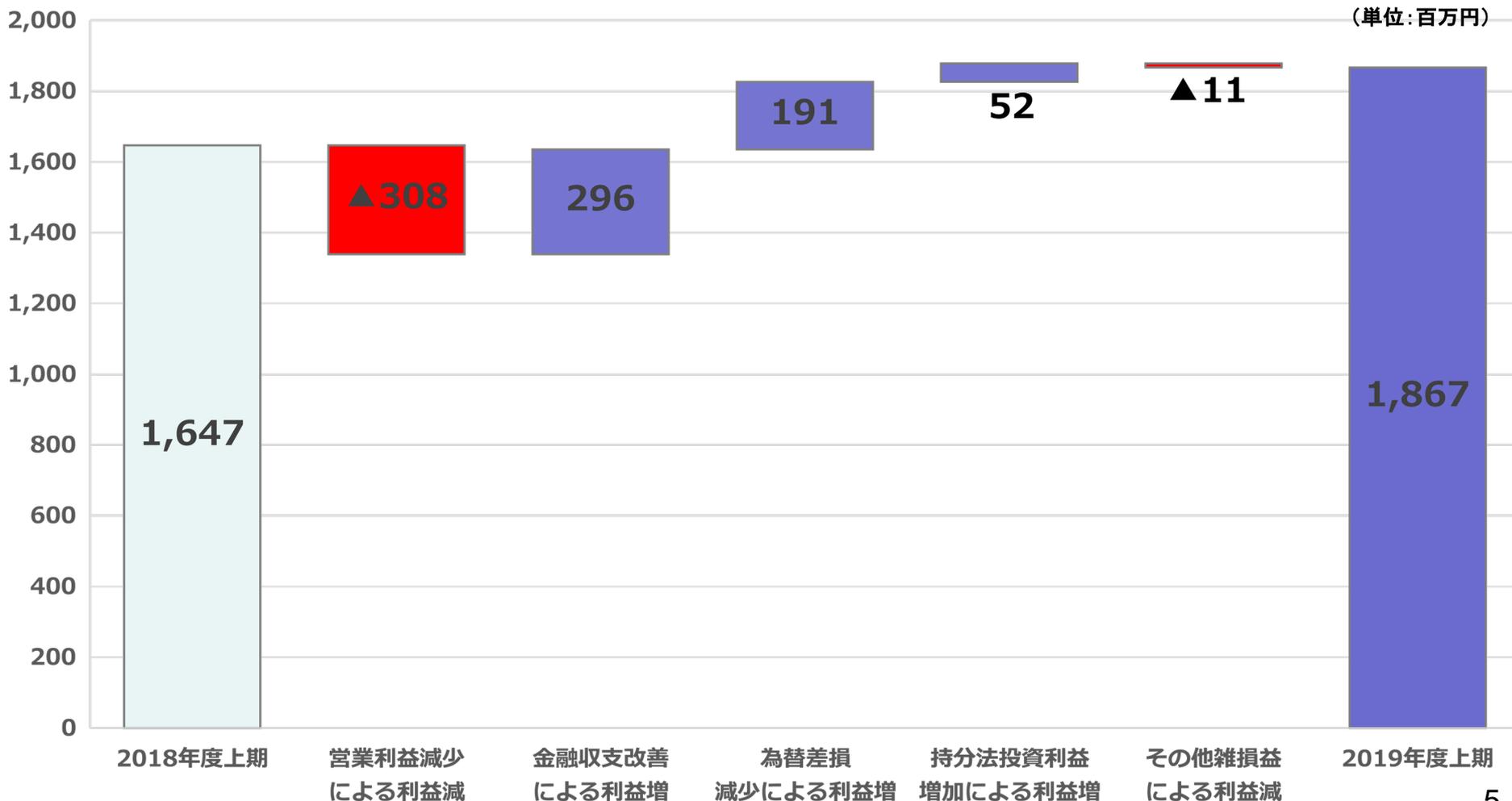
メモリー等供給緩和による価格下落の影響を受け収益性悪化



# 経常利益増減要因

前受金の増加に伴う、現預金の増加により金融収支が改善

(単位:百万円)



サーバー・  
ストレージ向け  
需要好調

メモリー  
シェア確保

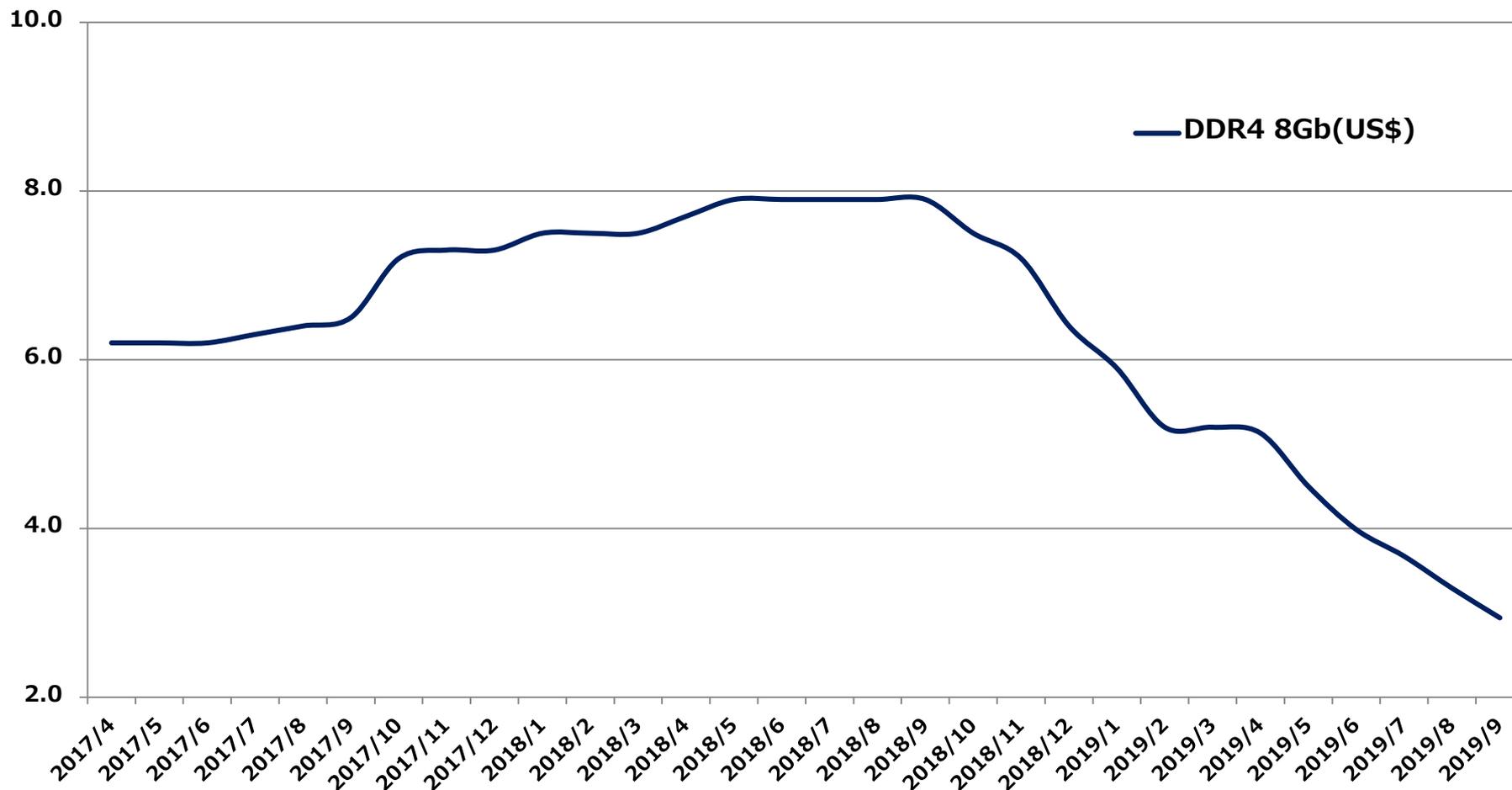
売上  
前年比  
+26.4%

中国スマート  
フォンCIS拡販

ファウンドリー  
等新規商材

# DRAM価格推移（'17年4月～'19年9月）

## DRAM市況は2018年10月以降継続して下落（大口価格）

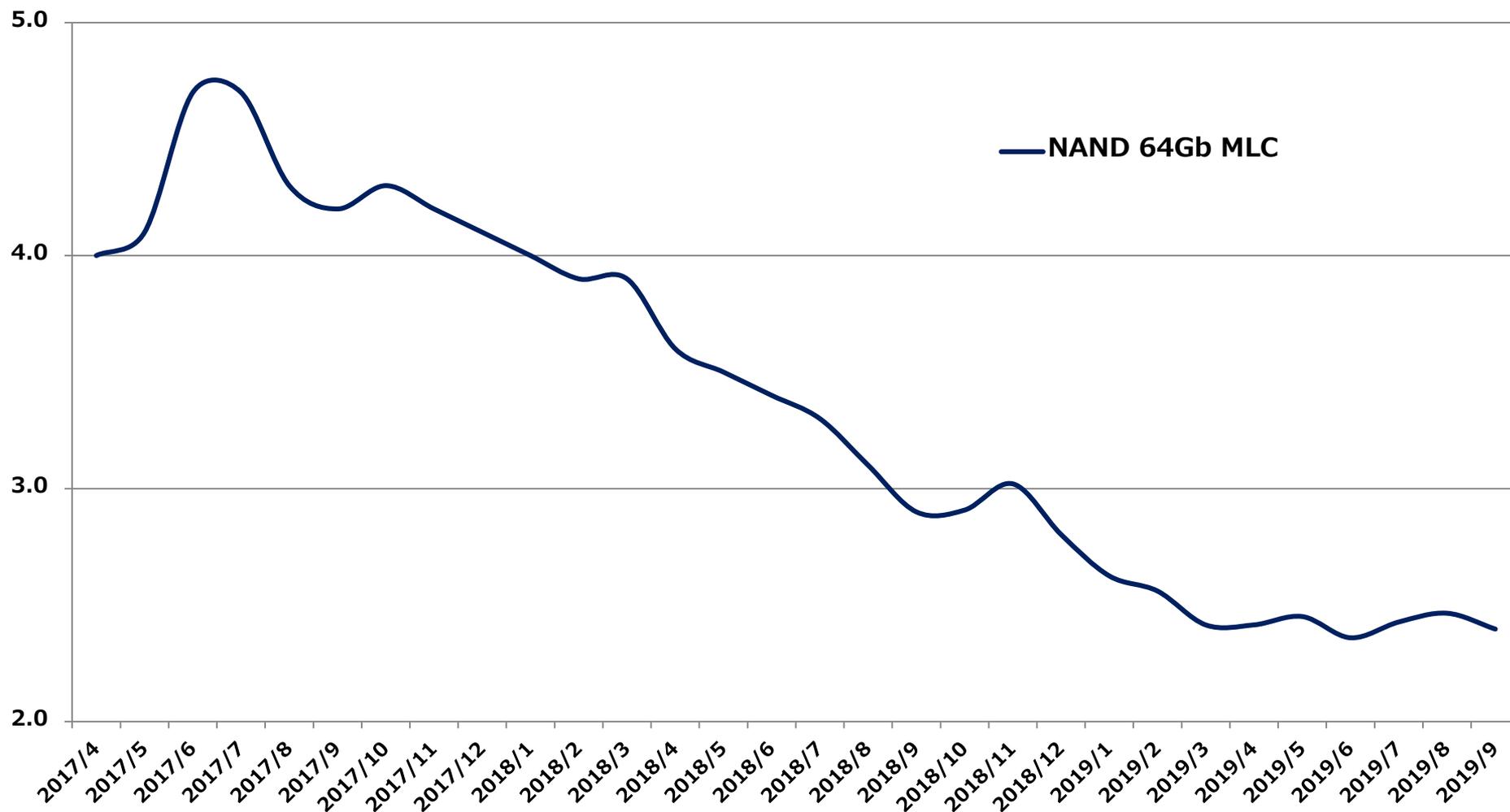


(単位：USドル)

(出所) 各種資料をもとに当社で作成

# NAND価格推移（'17年4月～'19年9月）

## 供給過剰が続き、下落継続

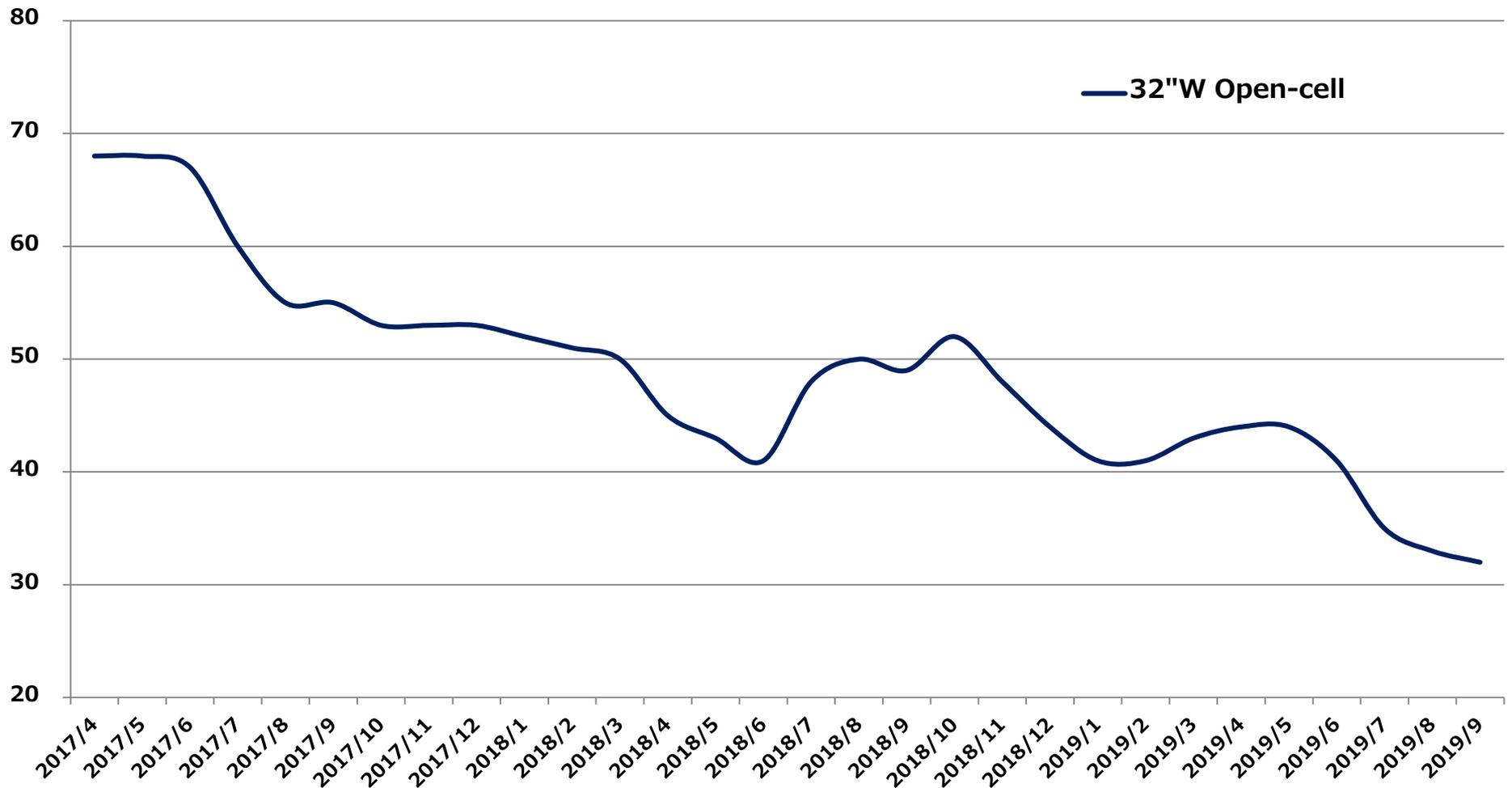


(単位：USD)

(出所) 各種資料をもとに当社で作成

# 液晶パネル価格推移（'17年4月～'19年9月）

需要の弱さにより価格下落が顕著

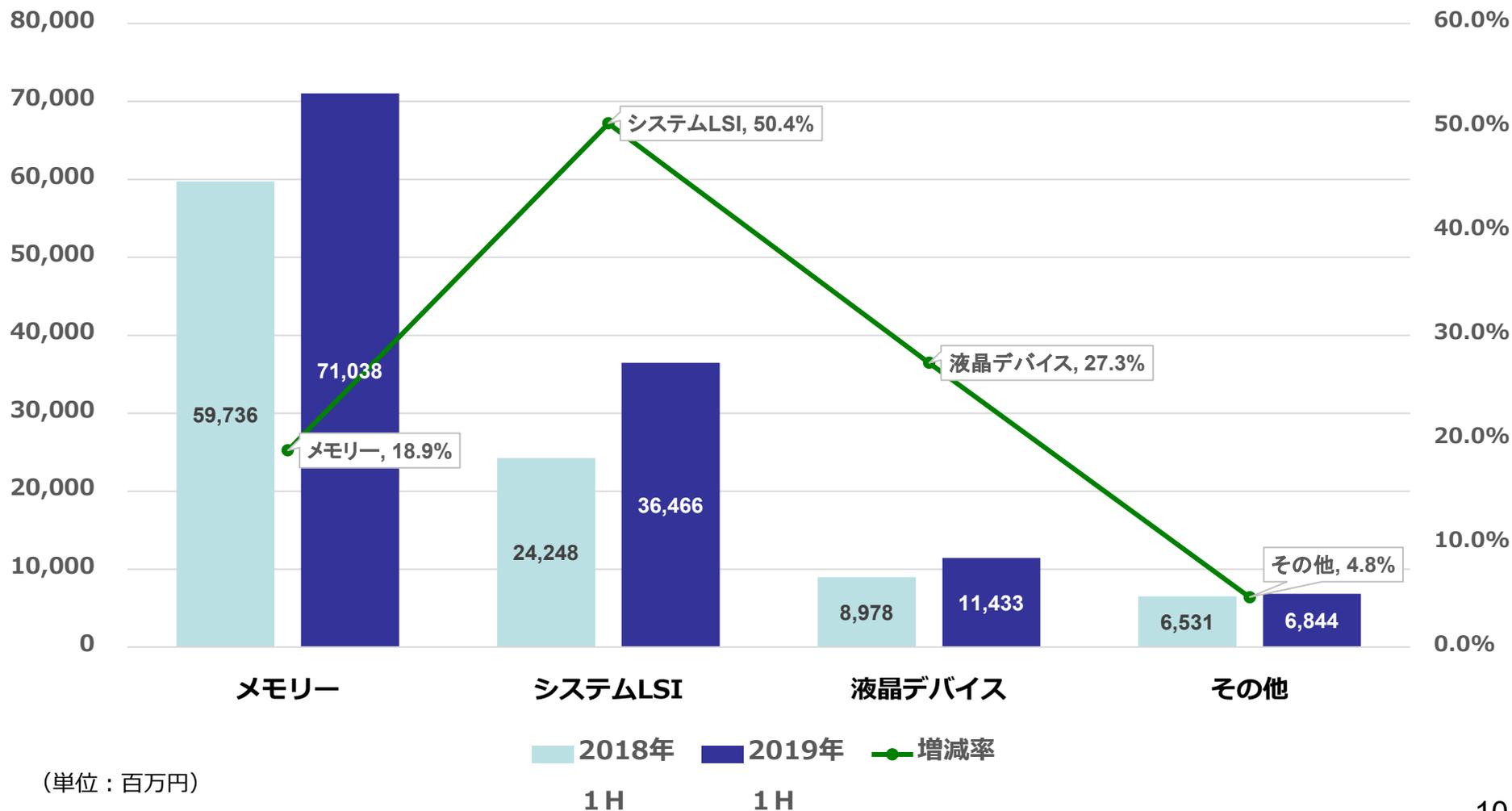


(単位：USD)

(出所) 各種資料をもとに当社で作成

# 商品別 売上高推移

中国市場で高精細CIS売上好調  
データセンターストレージ向けNAND FLASH製品の売上堅調



# 商品別売上高増減要因

## メモリー +18.9%

- データセンターストレージ向けにNAND FLASH製品の売上好調
- 中国市場NAND Wafer Biz増加

## システムLSI +50.4%

- 中国市場スマートフォン向けCIS増収継続
- ファウンドリービジネス増加

## 液晶デバイス +27.3%

- 海外市場テレビ向けパネル売上堅調
- 国内市場大型テレビ向けパネル売上増加

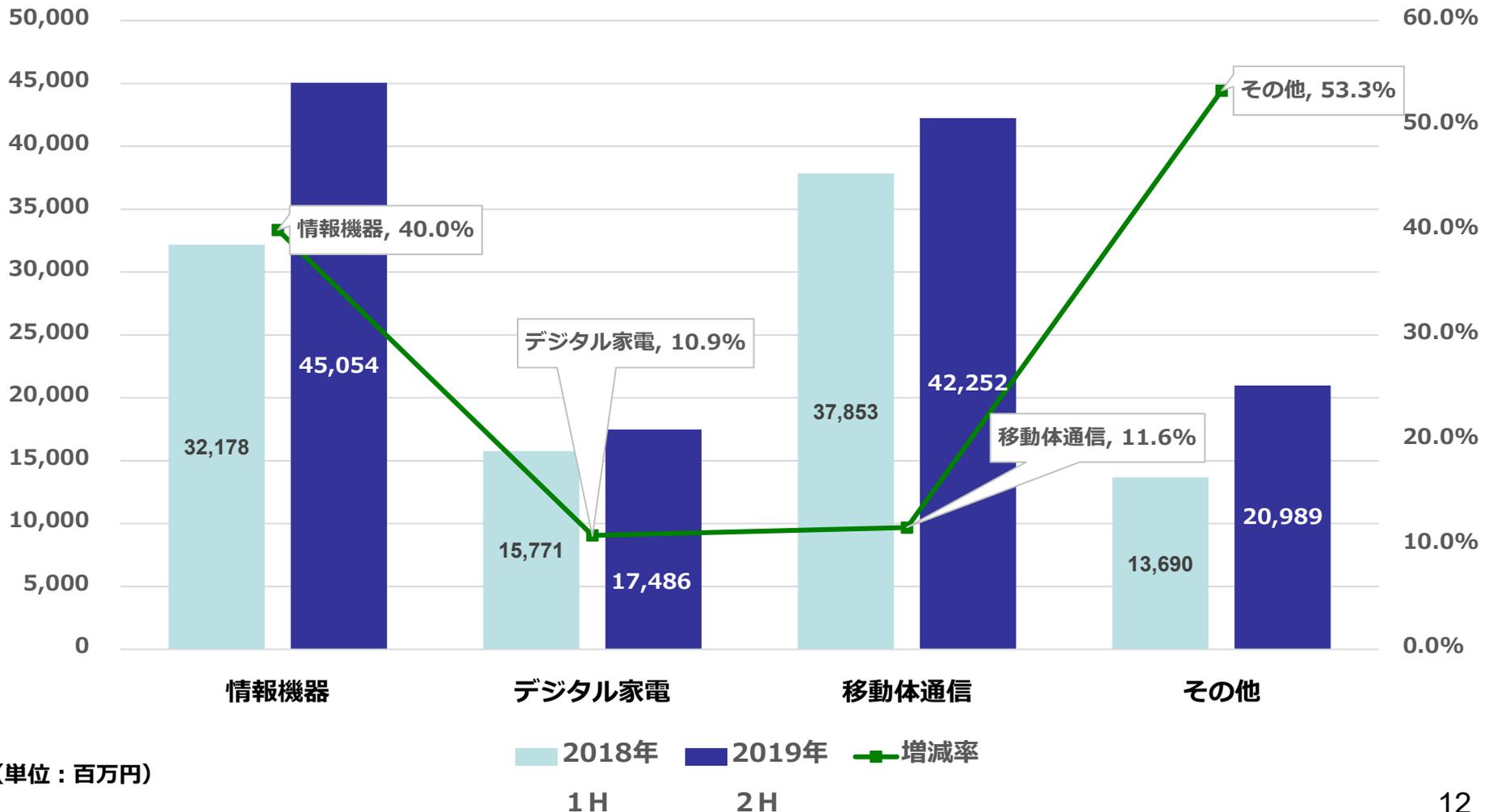
## その他 +4.8%

- スマートフォン向け有機EL販売増加
- 工作機向けバッテリーおよび設備関連売上減少

# 用途別 売上高推移

## 情報機器、移動体通信が伸長

情報機器：PC、サーバー、ストレージ等  
デジタル家電：テレビ、デジタルカメラ等  
移動体通信：スマートフォン等  
その他：NAND Wafer、車載、照明等



# 用途別売上高増減要因

## 情報機器 +40.0%

- サーバー・ストレージ向けビジネス好調
- 国内ではPC向けも好調

## デジタル家電 +10.9%

- テレビ向け液晶パネル売上増加

## 移動体通信 +11.6%

- 中国で高精細CIS売上好調
- スマートフォンの新モデルに有機ELパネル採用

## その他 +53.3%

- 中国でのNAND Wafer BIZ(USB・SDカードなど) 復調

I

第2四半期 決算概況

II

2019年度 見通し及び取り組み

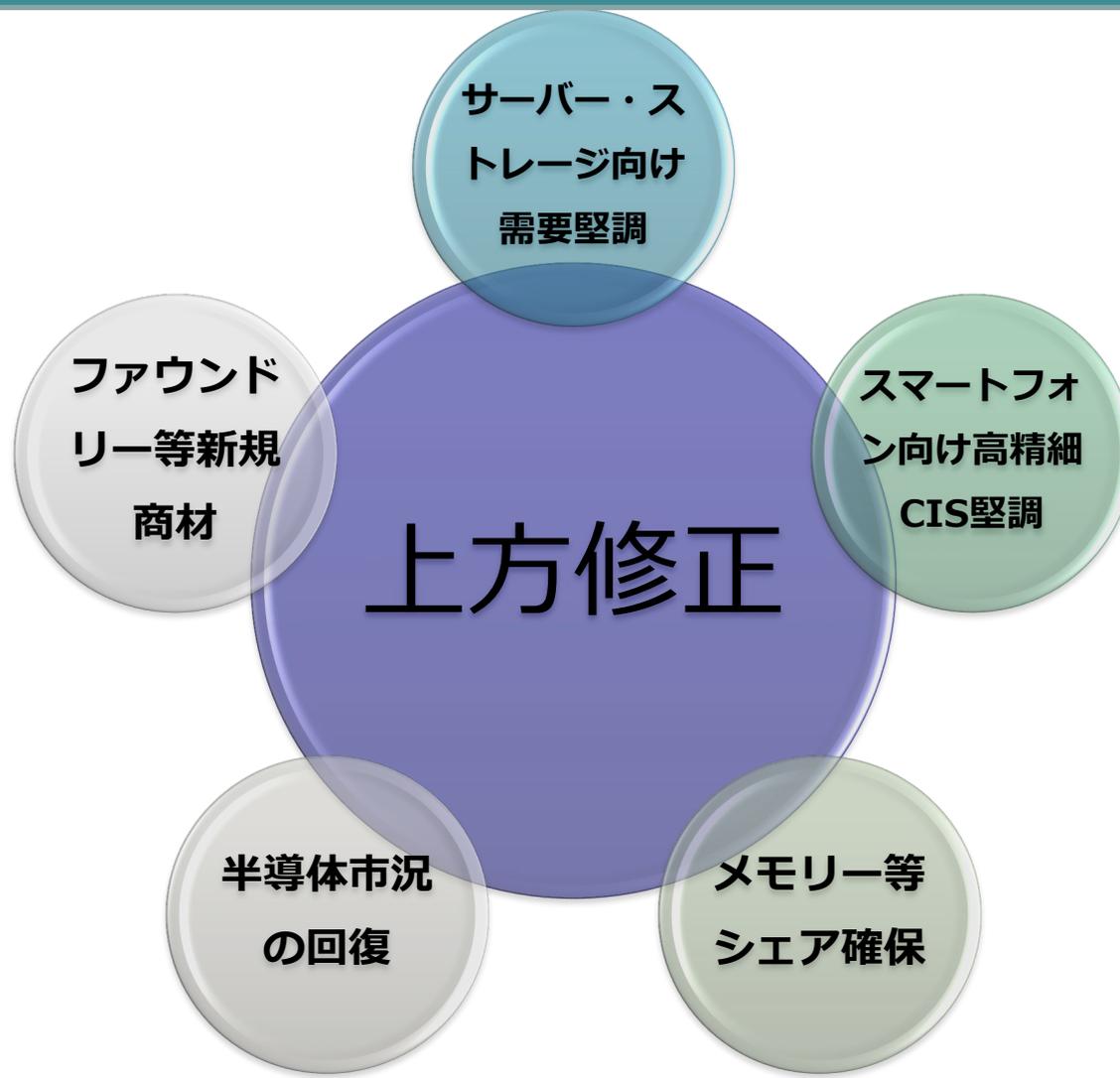
# 2019年度業績予想

過去最高の売上高を見込む

(百万円)	当初予想	修正予想	対予想増減	増減比
売上高	210,000	240,000	+30,000	14.3%
営業利益	3,000	3,370	+370	12.3%
経常利益	2,650	3,350	+700	26.4%
当期純利益	1,910	2,400	+490	25.7%
1株当たり当期純利益 (円)	281	353	-	-
ROE	6.4%	8.0%	-	-
1株当たり配当金 (円)	90	100	+10	11.1%
配当性向	32.0%	28.3%	-	-

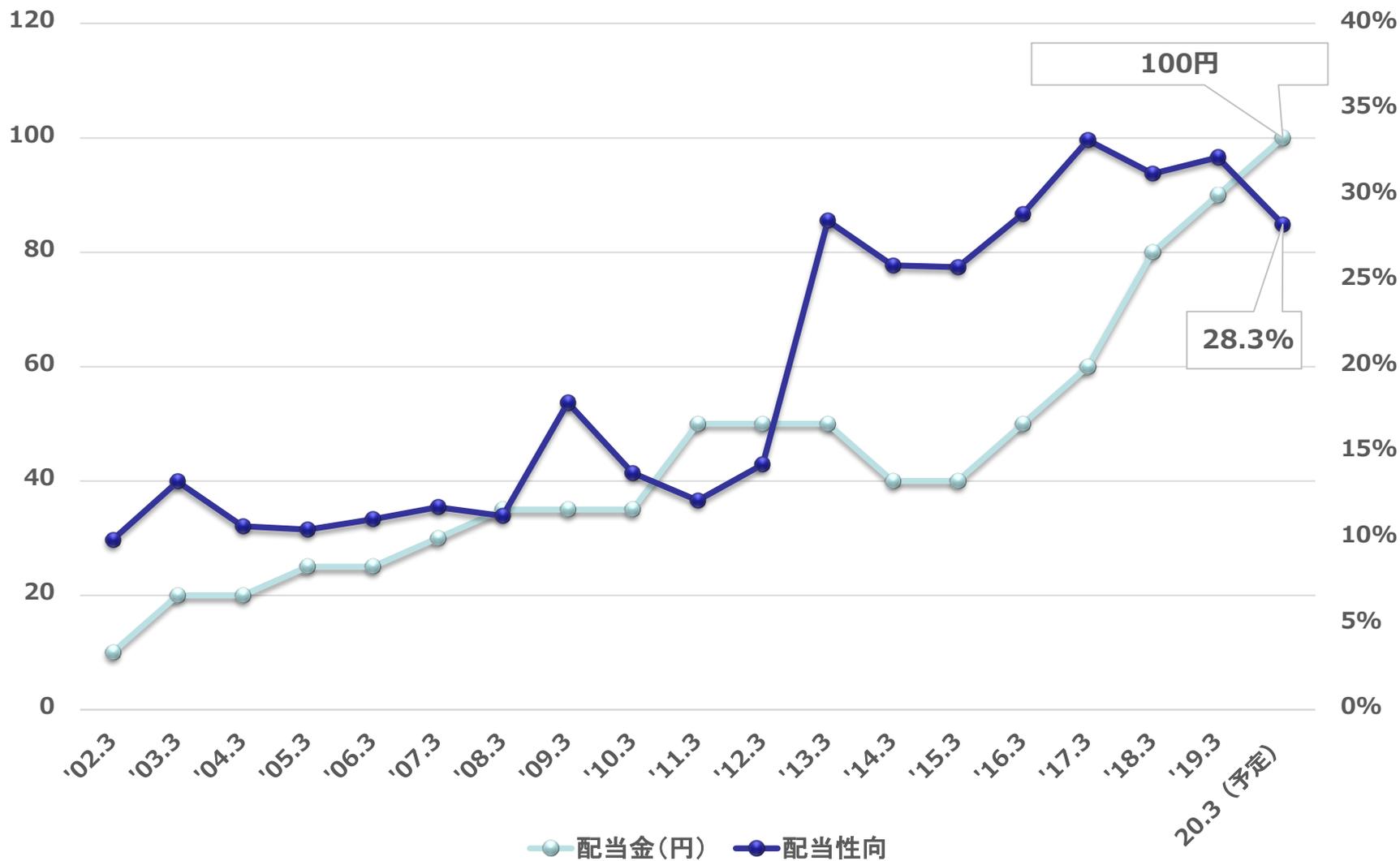
※ 当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

下期は環境が厳しくなる見込みだが、  
過去最高の売上高となる見通し



## 10円増配、過去最高の配当額

(単位：円)



## Positive

- サーバー・ストレージ向けメモリー需要は今後も拡大
- 新規商材拡販、取り込み
- サムスン、車載ビジネスを更に強化
- メモリー価格底打ち、回復局面へ

## Negative

- 米中貿易摩擦等、世界経済の不確実性
- 日韓輸出規制
- メモリー等、在庫消化遅れ
- 為替変動

## 国内市場

- サーバー・ストレージ向け NAND FLASHの拡販
- 車載ビジネス深耕

## 中国市場

- NAND FLASH拡販
- Foundryビジネス拡大
- 車載ビジネス拡大

1. サーバー・  
ストレージビジネス  
の拡大

2. 車載ビジネス  
深耕

3. 海外ビジネス  
強化

4. 新規ビジネス  
モデル立上げ

1. サーバー・  
ストレージビジネス  
の拡大

2. 車載ビジネス  
深耕

3. 海外ビジネス  
強化

4. 新規ビジネス  
モデル立上げ



- ✓ NAND価格の下落によりSSDへ置き換え加速を見込む
- ✓ データセンター投資の回復を予測

上期進捗

順調に新規案件獲得

下期  
実施計画

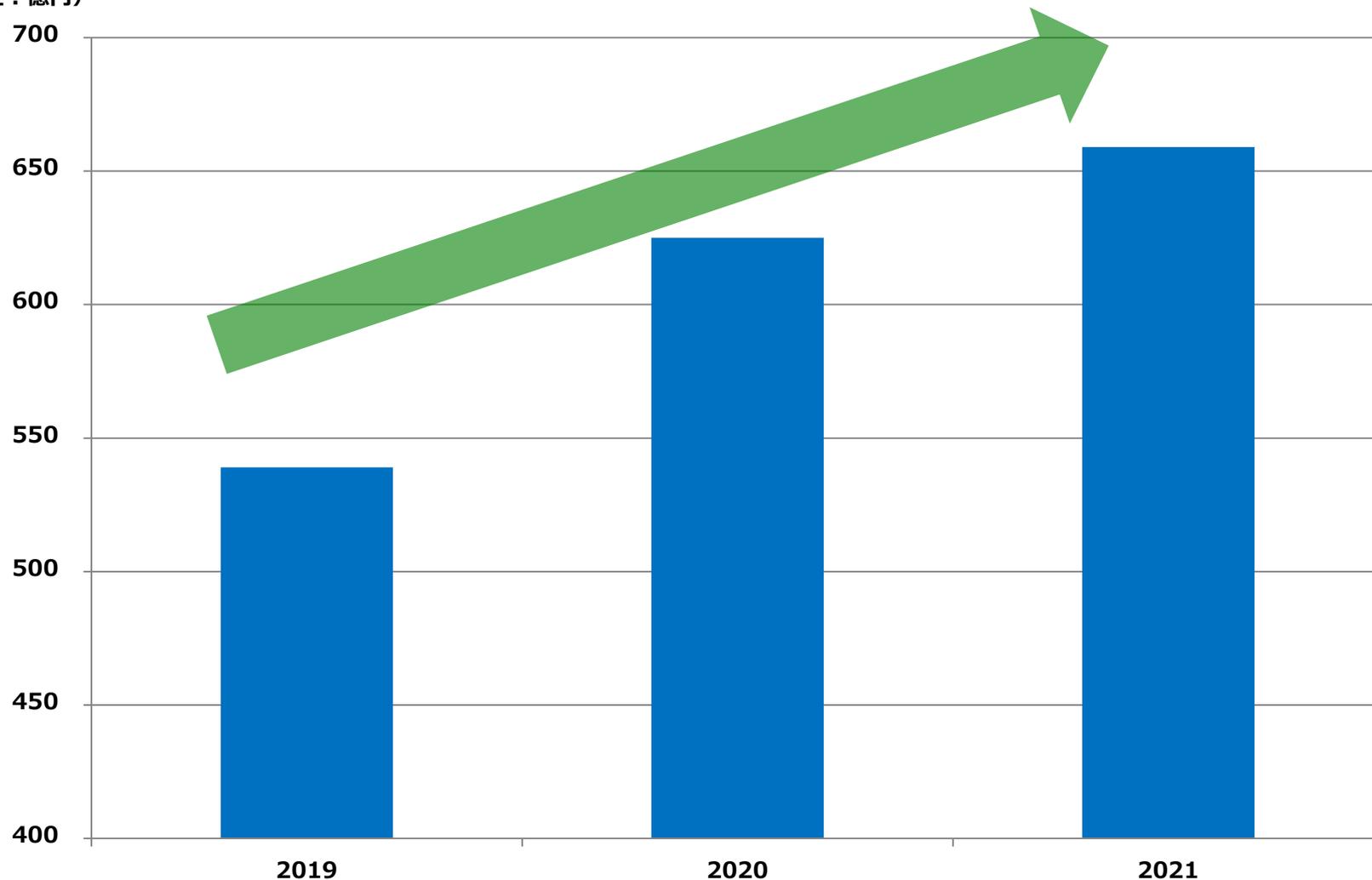
各データセンターへ売り込み推進  
シェア最大化を目指す

5Gサービス、ADAS/自動運転の進行により  
データセンター市場拡大が確実

# サーバー、ストレージ向け売上計画

競争力の高いメモリー（DRAM、SSD）を武器に売上を伸ばす

（単位：億円）



1. サーバー・  
ストレージビジネス  
の拡大

2. 車載ビジネス  
深耕

3. 海外ビジネス  
強化

4. 新規ビジネス  
モデル立上げ



- ✓ 既存Bizのメモリーは順調に案件獲得
- ✓ サムスン車載ビジネス強化

## 下期実施計画

### ▼メモリー

- 既存Biz → マーケットシェア維持、拡大
- ADAS/  
コネクティッド分野 → 課題抽出、フォロー継続

### ▼その他Biz

展示会・説明会による最先端技術のサポート提案実施

- ✓ 売上貢献は2020年以降の見込み
- ✓ 2021年には現在の2～3倍の売上規模を想定

✓ メモリー以外の商材は引き続き提案、種まき実施

LED

ランプ・インテリア照明  
向けにLEDを提案

有機EL

車載向け有機ELの  
プロモーション強化

車載関係

CIS、ファウンドリー等  
プロモーション実施

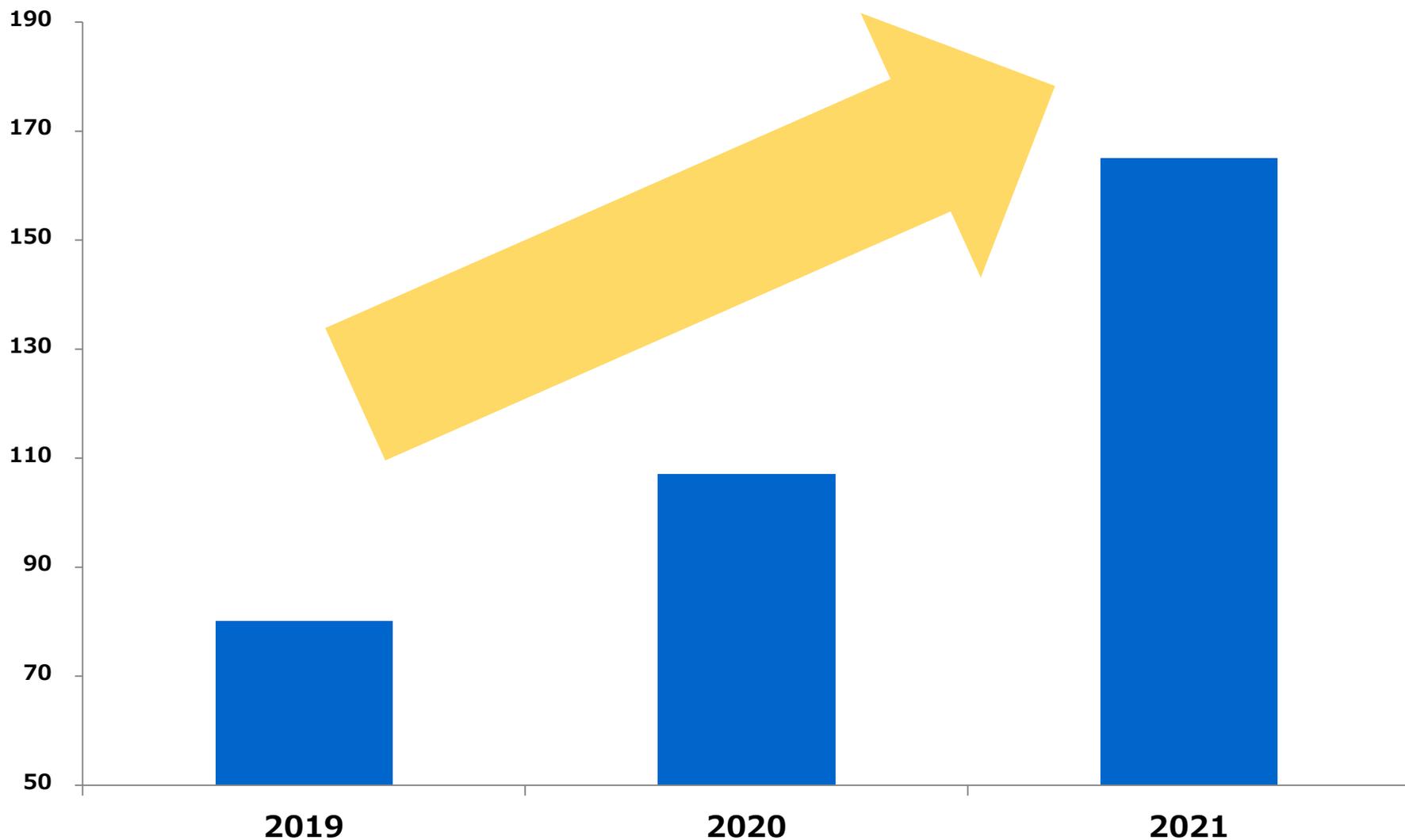
システムLSI

サポートの徹底に  
よる商権確保

MLCC

バッテリー

## 車載用商材を拡充し、市場を開拓



1. サーバー・  
ストレージビジネス  
の拡大

2. 車載ビジネス  
深耕

3. 海外ビジネス  
強化

4. 新規ビジネス  
モデル立上げ

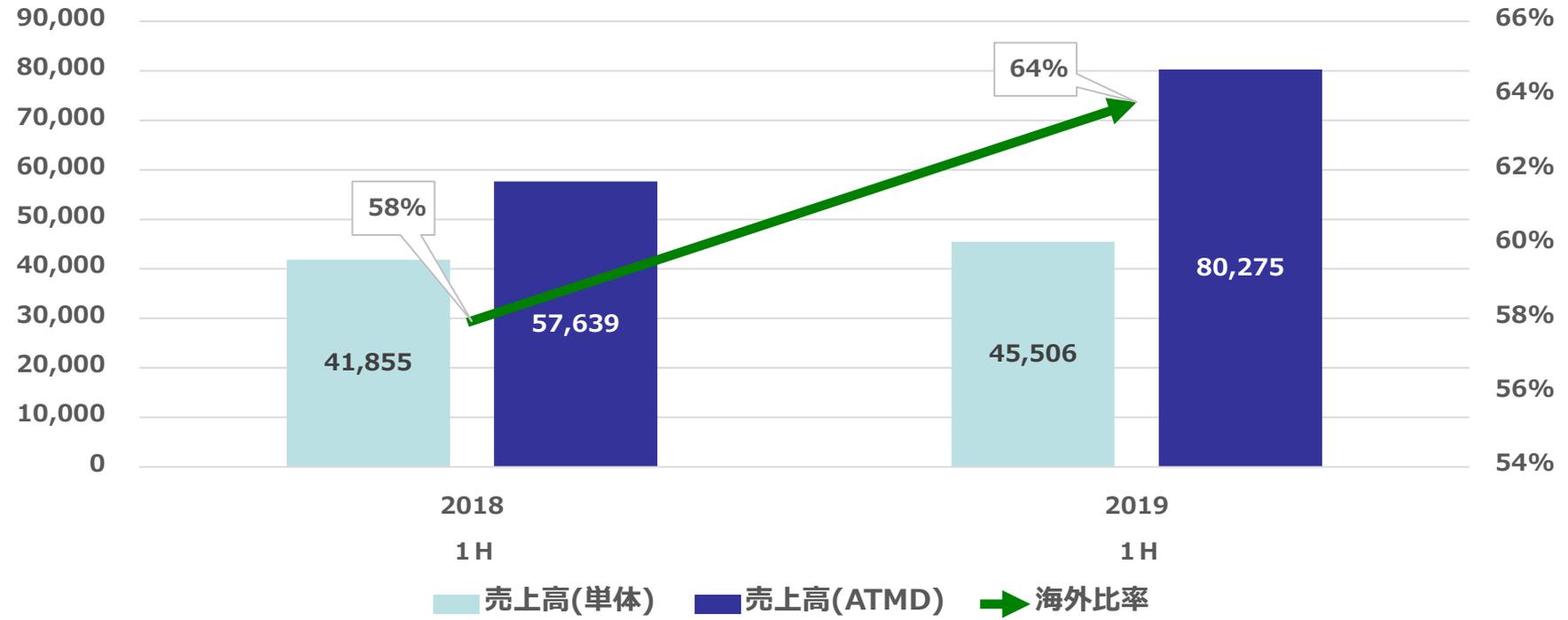


# 海外（ATMD）のビジネス拡大



- ✓ スマートフォン向け高精細CISの販売が売上を牽引
- ✓ ファウンドリー等新規ビジネス獲得

▼セグメント別売上（前年同期比）



- ◆ 車載D/I仕組み構築
- ◆ データセンター、インド等の新たな市場開拓



# インド市場の展望

## ▼現状の市場動向

- ・ 経済成長鈍化、個人消費冷え込み
- ・ エレクトロニクス市場では部品レベルでの現地調達が進んでいない



## ▼政府による新たな景気刺激策発表

- ・ 雇用創出と輸出促進する製造業に力を入れる
- ・ 外資規制緩和やインフラ整備促進による多大な雇用創出

## ▼当社が継続し市場開拓を目指す理由

- ・ 高い経済成長力
- ・ ものづくり、輸出の拠点
- ・ 巨大市場
- ・ 政府によるデジタル化推進

ポテンシャルを秘めた魅力的な巨大市場  
獲得を目指す

1. サーバー・  
ストレージビジネス  
の拡大

2. 車載ビジネス  
深耕

3. 海外ビジネス  
強化

4. 新規ビジネス  
モデル立上げ



# 新規ビジネスモデル立上げ



あらゆる分野より将来性、採算性を見極め

設備ビジネス

売上増加、採算向上

LEDサイネージ

新規顧客開拓に向け  
継続プロモーション

バッテリー

(フォークリフト・業務用機器)

新規受注取込み  
ソリューションの提案

IoT関連

Local 5G分野へ注力し  
プロモーション展開

ご清聴ありがとうございました

Customer

Samsung

Tomen Devices

```
#include "BGGlobal.h"  
#include "BGConvertToYuvSW.h"  
  
void regscaleToYCbCrGlobalPtr  
#SK_ALL_E  
register short i;  
register short nlines = global->  
register long *localImagePtr=  
register long *y1_yuv = temp  
  
er long, skipElms = rowByt  
  
localImagePtr=  
localImagePtr=  
= skipElms;  
  
k_Height-nlines)  
register long temp1 = global  
register long temp2 = global
```